

調査結果の概要

I 人口の動向

1 総人口

(1) 千葉県

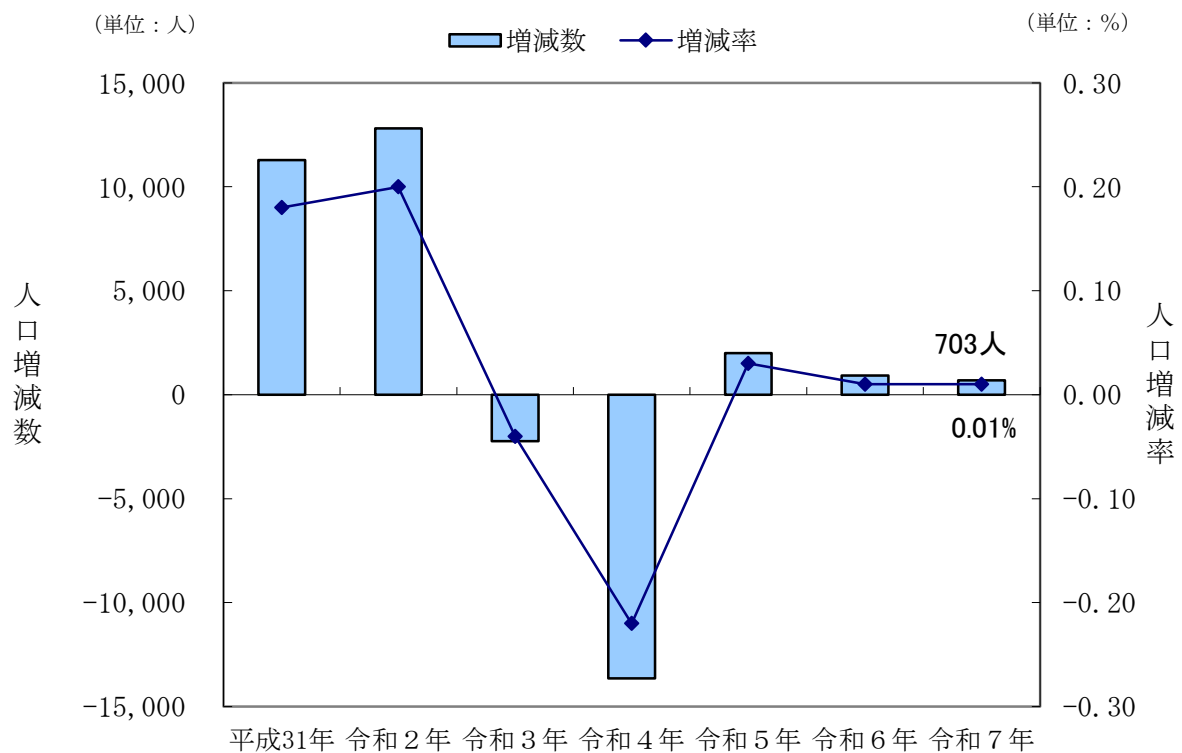
令和7年4月1日現在の千葉県の総人口は、6,309,101人で、令和6年4月から令和7年3月までの1年間に703人(0.01%)増加した。

令和5年から3年連続で増加となった。(表1、図1)

表1 総人口の推移

年次	総人口(人)	増減数(人)	増減率(%)
平成31年	6,308,561	11,290	0.18
令和2年	6,321,366	12,805	0.20
令和3年	6,319,128	-2,238	-0.04
令和4年	6,305,476	-13,652	-0.22
令和5年	6,307,481	2,005	0.03
令和6年	6,308,398	917	0.01
令和7年	6,309,101	703	0.01

図1 総人口の人口増減数及び増減率の推移



(2) 市町村

人口が最も多いのは、千葉市の984,357人となっている。次いで、船橋市の650,768人、以下、松戸市500,922人、市川市496,089人、柏市437,716人の順となっており、この5市で千葉県総人口の48.66%を占めている。(表2)

また、人口が最も少ないのは、神崎町の5,616人となっている。次いで、長柄町の6,201人、以下、睦沢町6,516人、芝山町6,606人、鋸南町6,630人の順となっている。(表3)

表2 多い順

順位	市町村名	人 口 (人)	総人口に占める割合 (%)
1	千葉市	984,357	15.60
2	船橋市	650,768	10.31
3	松戸市	500,922	7.94
4	市川市	496,089	7.86
5	柏市	437,716	6.94

表3 少ない順

順位	市町村名	人 口 (人)	総人口に占める割合 (%)
1	神崎町	5,616	0.09
2	長柄町	6,201	0.10
3	睦沢町	6,516	0.10
4	芝山町	6,606	0.10
5	鋸南町	6,630	0.11

2 男女別人口

男女別人口は、令和7年4月1日現在で男性3,139,662人、女性3,169,439人となっている。令和6年4月から令和7年3月までの1年間に、男性は22人(0.00%)の増加、女性は681人(0.02%)の増加となった。

また、男女別人口の推移をみると、平成24年以降14年連続で、女性の人口が男性の人口を上回っており、その差は少し広がった。(表4、図2)

表4 男女別人口の推移

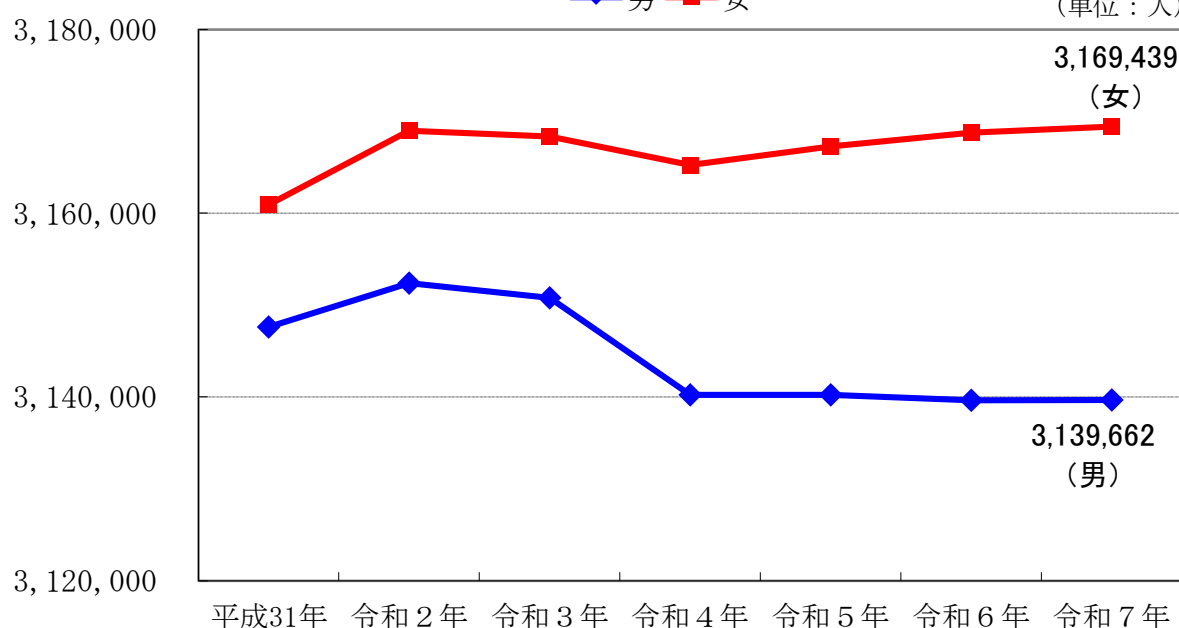
(単位：人)

年次	総数	男	増減数	増減率(%)	女	増減数	増減率(%)
平成31年	6,308,561	3,147,608	4,485	0.14	3,160,953	6,805	0.22
令和2年	6,321,366	3,152,394	4,786	0.15	3,168,972	8,019	0.25
令和3年	6,319,128	3,150,771	-1,623	-0.05	3,168,357	-615	-0.02
令和4年	6,305,476	3,140,226	-10,545	-0.33	3,165,250	-3,107	-0.10
令和5年	6,307,481	3,140,211	-15	0.00	3,167,270	2,020	0.06
令和6年	6,308,398	3,139,640	-571	-0.02	3,168,758	1,488	0.05
令和7年	6,309,101	3,139,662	22	0.00	3,169,439	681	0.02

図2 男女別人口の推移

◆男 ■女

(単位：人)



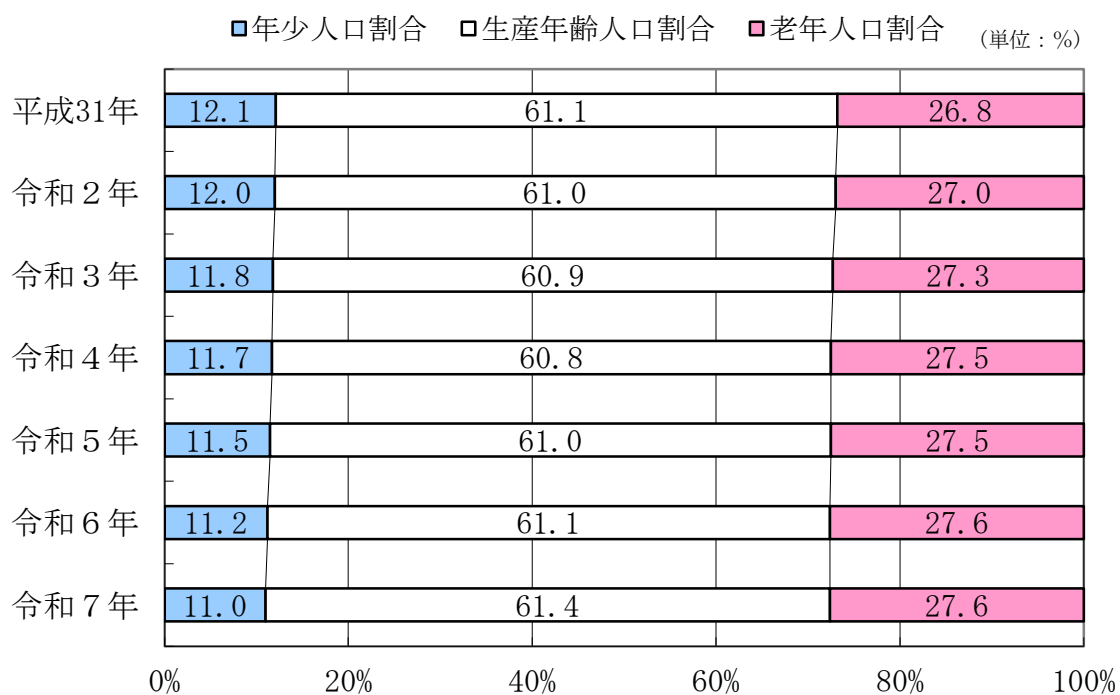
Ⅱ 年齢3区分別人口

1 千葉県

令和7年4月1日現在の千葉県の年齢3区分別人口は、0～14歳の年少人口が694,179人、15～64歳の生産年齢人口が3,873,193人、65歳以上の老年人口が1,741,729人（うち、75歳以上1,021,433人）となっており、それぞれ総人口に占める割合は、11.0%、61.4%、27.6%（うち、75歳以上16.2%）となっている。

これを令和6年4月1日現在と比べると、年少人口割合は0.2ポイント低下、生産年齢人口割合は0.3ポイント上昇し、老年人口割合は変動がなかった。（本編第4表、図3）

図3 年齢3区分別人口割合の推移



2 市区町村

年少人口割合が最も高いのは、印西市の16.5%で、次いで、流山市の16.2%、以下、袖ヶ浦市13.6%、四街道市13.0%、千葉市緑区12.8%の順となっている。また、最も低いのは御宿町の5.4%で、次いで、鋸南町の5.8%、以下、勝浦市5.9%、九十九里町6.2%、銚子市6.4%の順となっている。

生産年齢人口割合が最も高いのは、浦安市の70.0%で、次いで、市川市の67.5%、以下、千葉市中央区67.3%、成田市64.6%、船橋市64.6%の順となっている。また、最も低いのは御宿町の41.8%で、次いで、鋸南町の43.8%、以下、南房総市44.9%、長南町46.0%、勝浦市46.8%の順となっている。

老年人口割合が最も高いのは、御宿町の52.8%で、次いで、鋸南町の50.4%、以下、南房総市48.0%、長南町47.3%、勝浦市47.3%の順となっている。また、最も低いのは浦安市の18.8%で、次いで、市川市の21.5%、以下、流山市22.2%、千葉市中央区22.3%、習志野市23.7%の順となっている。

(表5、表6、図4)

表5 高い順

(単位：%)

年少人口			生産年齢人口			老年人口		
順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合
1	印西市	16.5%	1	浦安市	70.0%	1	御宿町	52.8%
2	流山市	16.2%	2	市川市	67.5%	2	鋸南町	50.4%
3	袖ヶ浦市	13.6%	3	千葉市中央区	67.3%	3	南房総市	48.0%
4	四街道市	13.0%	4	成田市	64.6%	4	長南町	47.3%
5	千葉市緑区	12.8%	5	船橋市	64.6%	5	勝浦市	47.3%

表6 低い順

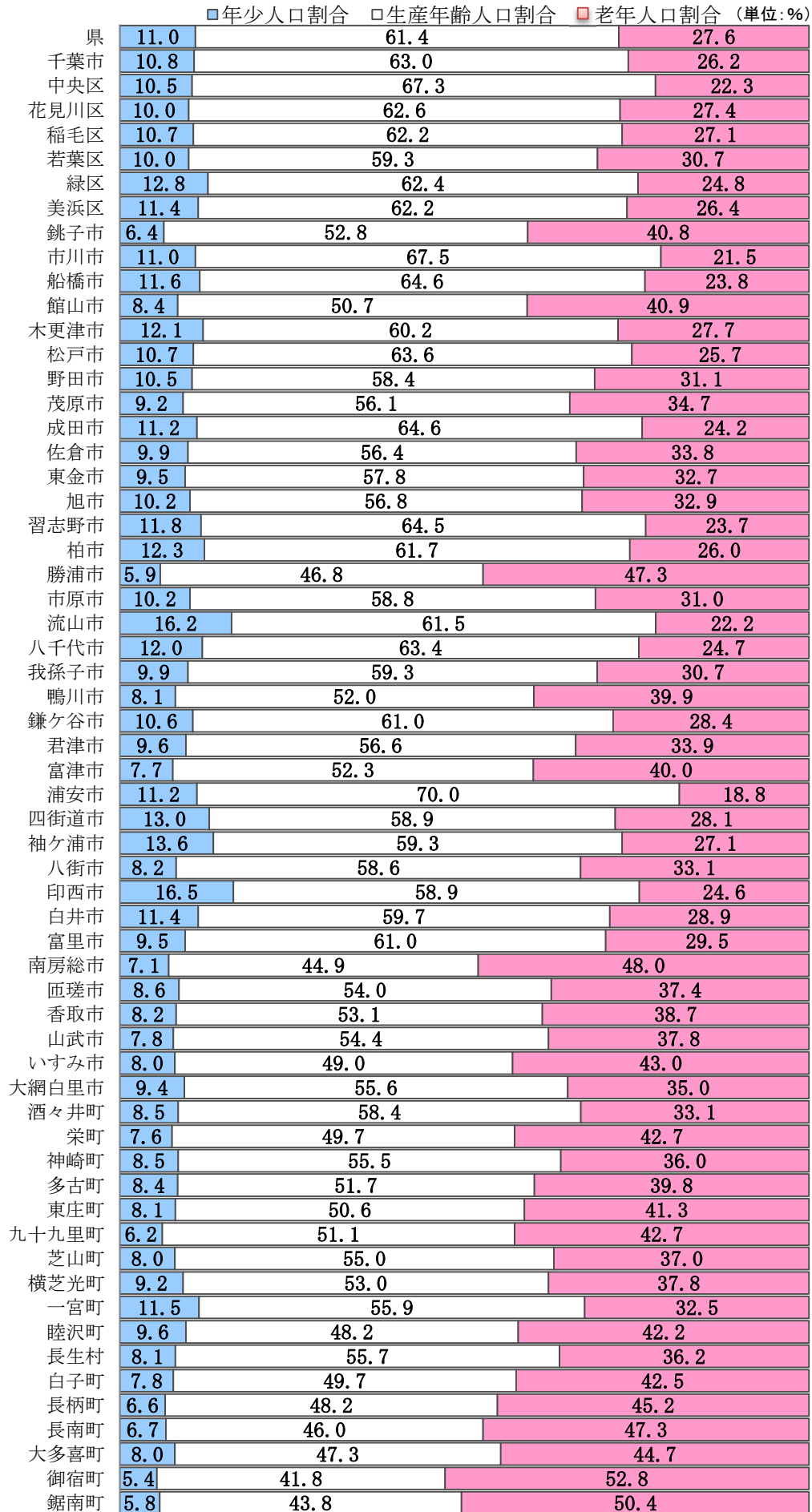
(単位：%)

年少人口			生産年齢人口			老年人口		
順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合	順位	市区町村名	割合
1	御宿町	5.4%	1	御宿町	41.8%	1	浦安市	18.8%
2	鋸南町	5.8%	2	鋸南町	43.8%	2	市川市	21.5%
3	勝浦市	5.9%	3	南房総市	44.9%	3	流山市	22.2%
4	九十九里町	6.2%	4	長南町	46.0%	4	千葉市中央区	22.3%
5	銚子市	6.4%	5	勝浦市	46.8%	5	習志野市	23.7%

※割合は、小数点第2位を四捨五入している。

※割合が同率の場合、小数点第2位以下の値により順位を付けている。

図4 年齢3区分別人口割合（県・市区町村別）



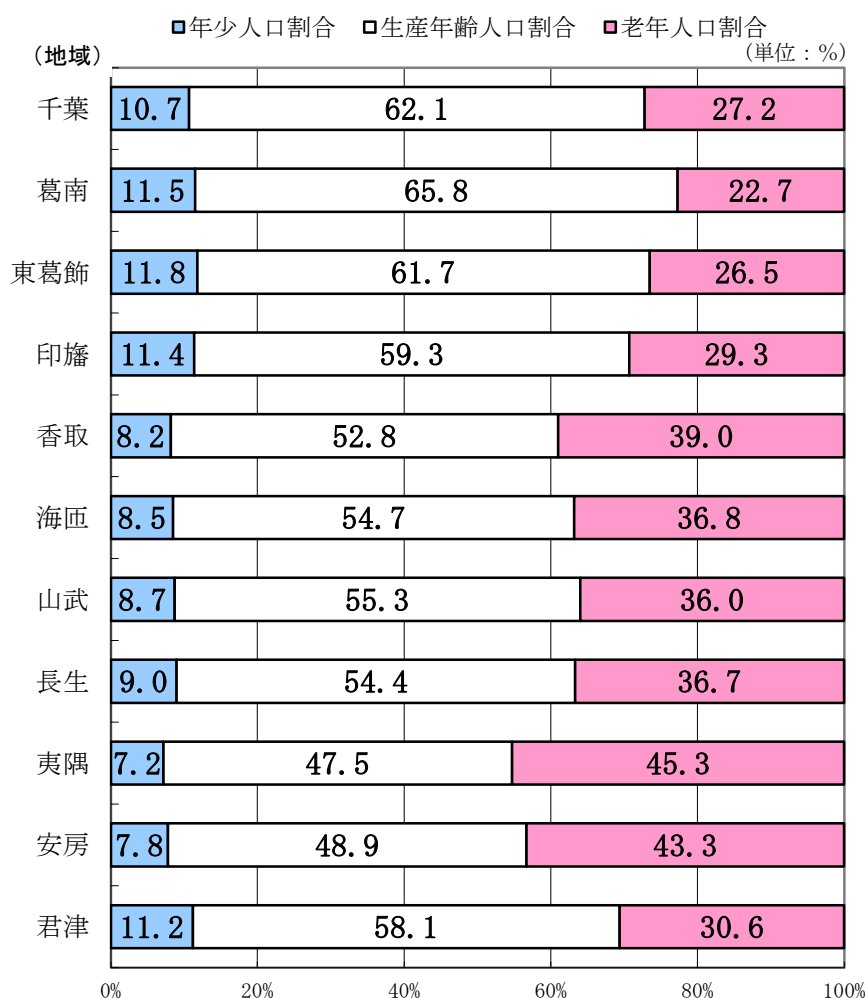
3 1 1 地域

年少人口割合が最も高いのは、東葛飾地域の11.8%で、次いで、葛南地域の11.5%、印旛地域の11.4%となっている。なお、年少人口割合が最も低いのは夷隅地域の7.2%である。

生産年齢人口割合が最も高いのは、葛南地域の65.8%で、次いで、千葉地域の62.1%、東葛飾地域の61.7%となっている。なお、生産年齢人口割合が最も低いのは夷隅地域の47.5%となっている。

老年人口割合が最も高いのは、夷隅地域の45.3%で、次いで、安房地域の43.3%、香取地域の39.0%となっている。なお、老年人口割合が最も低いのは葛南地域の22.7%となっている。(図5)

図5 年齢3区分別人口割合（11地域別）



※割合は、小数点第2位を四捨五入している。

※割合が同率の場合、小数点第2位以下の値により順位を付けている。

Ⅲ 年齢（５歳階級、各歳）別、男女別人口

１ 年齢５歳階級別人口

年齢５歳階級別にみると、５０～５４歳が５２５，６３８人で最も多く、総数に占める割合は８．３３％となっている。

以下、５５～５９歳が４５０，１７５人で７．１４％、４５～４９歳が４５０，００４人で７．１３％、７５～７９歳が４０９，５１７人で６．４９％、４０～４４歳が３９８，２５３人で６．３１％の順となっている。（表７）

表７ 年齢５歳階級別人口

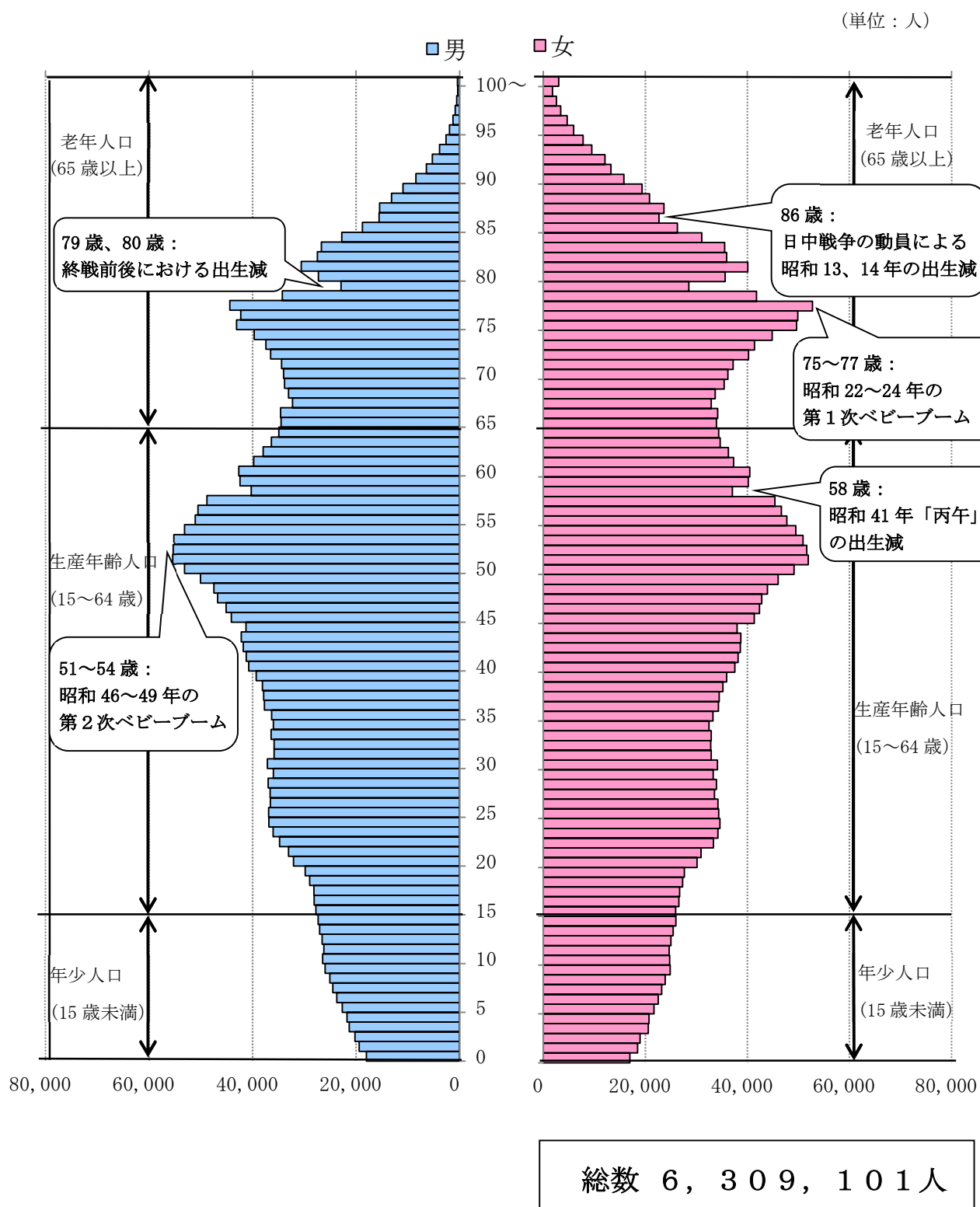
年 齢	人 口（人）	総数に占める 割 合（％）
総 数	6,309,101	100.00
０～４	196,512	3.11
５～９	238,168	3.77
10～14	259,499	4.11
15～19	276,996	4.39
20～24	336,043	5.33
25～29	352,376	5.59
30～34	346,481	5.49
35～39	362,470	5.75
40～44	398,253	6.31
45～49	450,004	7.13
50～54	525,638	8.33
55～59	450,175	7.14
60～64	374,757	5.94
65～69	338,441	5.36
70～74	381,855	6.05
75～79	409,517	6.49
80～84	313,147	4.96
85～89	186,665	2.96
90～94	85,140	1.35
95～99	23,519	0.37
100～	3,445	0.05

※割合は、小数点第３位を四捨五入しており、総数と内訳の計が一致しない場合がある。

2 年齢各歳別人口

年齢各歳別人口で最も人口が多いのは、第2次ベビーブーム世代に当たる51歳の107,497人で、次いで、52歳の107,098人となっている。(図6)

図6 千葉県人口ピラミッド

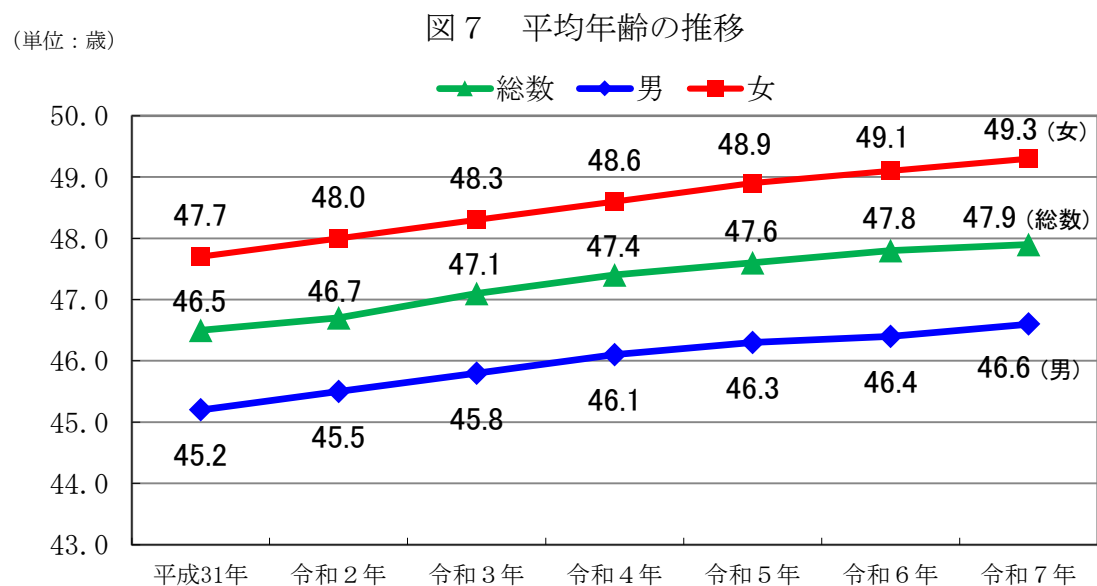


Ⅳ 平均年齢

1 千葉県

令和7年4月1日現在の千葉県の平均年齢は、47.9歳となっており令和6年4月から令和7年3月までの1年間に0.1歳上昇している。なお、男女別にみると、男性46.6歳、女性49.3歳となっている。

また、千葉県の平均年齢は、平成31年から令和7年までの6年間で1.4歳上昇している。（本編第4表、図7）



2 市区町村

市区町村別の平均年齢が最も高いのは、御宿町の61.1歳となっており、県の平均年齢を13.2歳上回っている。以下、鋸南町59.7歳、南房総市58.4歳、勝浦市58.2歳、長南町57.8歳の順となっている。

また、平均年齢が最も低いのは、浦安市の43.6歳で、県の平均年齢を4.3歳下回っている。以下、流山市43.8歳、印西市44.7歳、市川市45.2歳、成田市45.4歳の順となっている。（表8、表9）

表8 高い順

順位	市区町村名	平均年齢（歳）
1	御宿町	61.1
2	鋸南町	59.7
3	南房総市	58.4
4	勝浦市	58.2
5	長南町	57.8

表9 低い順

順位	市区町村名	平均年齢（歳）
1	浦安市	43.6
2	流山市	43.8
3	印西市	44.7
4	市川市	45.2
5	成田市	45.4